

協会概要



一般社団法人
京都電業協会

Kyoto Electrical Construction Association Inc. (Not-For-Profit organization)

WEBSITE



YOUTUBE



SNS "X"



京都電業協会のシンボルマーク



外周の円は「**団 結 と 和**」を表し、**K** の文字の一部を表します。

K の文字の 2 字を組合せ、中心の白の部分は「**電 気**」を表します。

グリーン色 は「**安 全**」を表します。

昭和 54(1979)年 12 月 18 日 制定

(法人設立 5 周年記念事業)

一般社団法人京都電業協会 概要

1. 協会概要（令和8年5月1日時点）

(1) 会員数 通常会員 124社
賛助会員 39社

(2) 組織

理事 25名

(会長 進藤久和、副会長3名、理事21名)

委員会 常設：4（総務・政策・技術・公益＋会員満足度向上 の各委員会）
特別：1（新事業創出特別委員会）

監事 2名

顧問 6名

事務局 2名

その他 暴力対策協議会、青年部会

(3) 沿革	昭和31年9月18日	京都電気設備協会として発足
	昭和46年5月11日	京都電業協会に改称
	昭和49年12月26日	京都府知事より社団法人設立の認可を受ける
	昭和59年6月1日	社団法人日本電設工業協会（上部団体）に入会
	平成15年4月1日	青年部会の活動を開始
	平成17年7月29日	暴力対策協議会を設立
	平成26年4月1日	公益法人制度改革に伴い一般社団法人に移行 (公益目的支出計画：令和5年度で完了)
	平成31年2月25日	京都経済センター（下京区）へ移転
	令和7年1月21日	法人設立50年記念式典・祝賀会を開催

2. 主な事業

(1) 地域の安全・安心対策活動

① 重要文化財指定等建造物の電気設備無料安全点検の実施

- ・京都府内に数多く存在する大切な文化財を漏電などの電気設備の不具合に起因する災害から守るため、行政と連携して無料電気設備点検を会員企業の協力により毎年実施。
- ・昭和51年度から開始し、令和7年度まで（50年間）で、京都府内で累計783ヶ所の点検を実施。（令和2年度のみ休止。実施先は下記「一覧表」に記載）

- ・今後も先人から受け継いだ貴重な文化財の安全管理及び事故防止の一助となるよう、電気設備点検を推進することとし、令和8年度以降も点検活動を実施する。

(令和7年度 点検実施先)

京都市内	京都市以外
岩佐家住宅 (北区)	日吉神社 (京丹後市)
清浄華院 (上京区)	眞名井神社 (宮津市)
浄楽堂 (左京区)	松尾寺 (舞鶴市)
蓮光院 (中京区)	大原神社 (福知山市)
禅居庵 (東山区)	石田神社 (綾部市)
徳林庵 (山科区)	帝釈天堂 (南丹市)
保昌山保存会 (下京区)	龍興院 (宇治市)
吉祥院天満宮 (南区)	赤根天神社 (長岡京市)
隣華院 (右京区)	久世神社 (城陽市)
金蔵寺 (西京区)	神應寺 (八幡市)
摂取院 (伏見区)	澤井家住宅 (京田辺市)
下村家住宅 (伏見区醍醐)	専念寺 (久御山町)
	涌出宮※ (木津川市)
	常念寺 (精華町)

※和伎座天乃夫岐売神社



過去の点検光景

② 災害発生時への備え

- ・大規模災害発生時等の緊急事態において、当協会の応援による公共施設の電気設備の迅速・円滑な応急復旧を実施するため行政機関等と防災協定を締結し、地域の安心・安全の確保に寄与。
- ・地元自治体との防災協定は、京都府(平成20年)、京都市(平成21年)と締結。
- ・広域的な支援体制の確立のため、京都府と隣接する各県の電業協会との間で「近畿6電業協会・災害時等における相互応援協定」(平成21年)を締結。
- ・協定書の実効性確保、情報伝達時に起こり得る課題の把握、効果的な伝達方法の検討等のため、災害対策応援要請情報伝達訓練を定期的を実施。
- ・京都府総合防災訓練へ毎年参加し、訓練参加者や周辺住民の方に対して電気の安全使用に関する啓発活動を実施。
- ・電気設備工事業におけるBCP(事業継続計画)推進のため、6電業協会間でBCPの情報交換及び整備に努めるとともに、協会自身のBCP整備と情報収集等を実施。



近畿6電業協会「災害時等における相互応援協定」締結式

年度	開催地 ※当協会は防災啓発展示で参加
令和 7	宮津市（栗田中学校）
令和 6	福知山市（陸上自衛隊福知山演習場）
令和 5	亀岡市（保津川水辺公園）
令和 4	相楽郡精華町（東光小学校）
令和 2・3	※訓練中止
令和 元	長岡京市（JR長岡京駅前）
平成 30	綾部市（綾部市総合運動公園）
平成 29	八幡市（八幡市民スポーツ公園）
平成 28	南丹市（園部公園スポーツ広場）
平成 27	宇治市（山城総合運動公園）



京都府総合防災訓練における防災啓発展示 出展状況

③ 工事現場の安全への取り組み

- ・労働災害の防止と適切な施工確保の調査を目的に、電気技術者を対象とした現場安全講習会を定期的に行い、工事現場での労働災害・公衆災害を未然に防ぎ、安全管理が確保できる適切な施工管理を心掛ける為の一助としている。



安全パトロール（平成年代に実施） 実施風景

(2) 技術者の教育支援

① 国家資格取得支援講習会の開催

- ・建設業法の規定による「技術検定（1級・2級 電気工事施工管理技士）」資格取得を目指した試験対策講習会を開催し、より高度な国家資格電気技術者の育成を支援。
（1級対策講習会：平成9年度開始／2級対策講習会：平成23年度開始）

② 電気技術者の技術力向上講習会及び見学会の開催（CPD制度対応）

- ・専門技術を必要とする技術者の能力維持・資質向上のための継続した教育の一助として、建築CPD制度を活用した電気技術者のスキルアップ講習会及び見学会を開催。

【本講習会の開催目的】

- 電気設備工事技術者に「自発的な学習の大切さ」を伝えること
- 協会の競争力強化の取組を支援すること（→経営事項審査P点アップ対策も考慮）

【見学会】

- JECAFAIR「電設工業展」、環境保護に資する新技術や工事資材の開発に取り組む企業団体及び工事現場等を見学し、参加者の知識習得、技術力向上の機会を提供。
- ・遠隔地受講者への対応として、令和5年度から講習会をリモート受講（Z o o m）に移行。

（参考：分野別講習実施回数） ※令和7年度開催分まで

講習分野／年度	累計	平 29 以前	平 30	令元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6	令 7
設計・施工技術	36	23	4	1	1	2	1	2	2	
工事現場の安全確保・労災防止	7	1	1			1	1	1	1	1
I C T 情報技術の活用	16	5	1	1	6	1				2
新人教育	8	4	2				1			1
コスト削減・省エネ・経営改善	4	2						1	1	
コミュニケーション論・職場の心理学	12	4	1	1		2	2		1	1
各種見学会（協会員限定）	12	7	1				1	1	1	1
年 度 計	95	46	10	3	7	6	6	5	6	6

（参考：令和7年度 開催実施状況）

	講習テーマ
令和7年 4月	工事現場の安全確保に関する講習 情報セキュリティ「10大脅威と対策」 (2部構成)
6月	J E C A F A I R 2 0 2 5 見学会 (第73回 電設工業展)
9月	新人教育 電気設備
12月	やる気スイッチをONにする方法 モチベーションUP! ストレスからの回復力を育む
令和8年 2月	電気工事会社が目指す「デジタル変革」 道路工事はここまで進化! DX・CIM・3Dプリンタで変わる現場 (2部構成)
	合計5回 開催

(3)業界の地位向上、会員企業の経営力強化の活動

① 行政との意見交換会・行政訪問会

- ・電気設備工事の適正施工の確保、品質向上を目的として、行政機関との意見交換を定期的を実施するとともに、府内自治体への定期訪問を実施。
- ・地元経済活性化ならびに工物品質確保を基本とした「京都府公契約大綱(平成24年5月)」及び「京都市公契約基本条例(平成27年11月)」を念頭に、協会から行政に対して「電気設備工事の分離発注」「地元中小企業の受注機会の確保」等を要望。
- ・行政から施工業者に対する要望を、「電気設備工事業界への周知」を目的として協会が預り、協会ウェブサイト、会員へのお知らせメール等により通知を行っている。

行政機関との意見交換会

開催日	意見交換先
令 7.11.19	京都府関係課
令 7.11. 10	京都市都市計画局
	京都市行財政局
令 7.11.17	京都市交通局
令 7.11.17	京都市上下水道局
※他にも、必要に応じ意見交換を実施。	



行政との意見交換会 光景

隔年開催 行政訪問（府内自治体訪問）

次回は令和8年度に訪問予定。

「協会員が地元本店企業として在籍」している自治体を訪問。

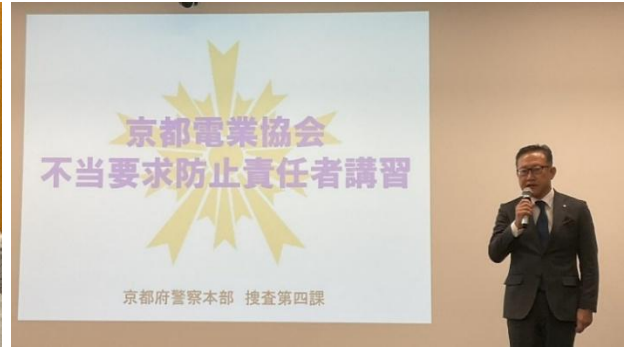
前回 令和6年度の訪問先
(令 6.11 訪問) ※2班 行動 京丹後市・与謝野町・亀岡市・南丹市・舞鶴市・福知山市 5市1町を訪問
(令 6.12 訪問) 八幡市・城陽市・久御山町・精華町 2市2町を訪問

② 暴力対策協議会の活動

- ・平成17年に、電気設備工事業界では初めてとなる「暴力対策協議会」を設立。
暴力団員等による脅迫的・威圧的交渉等の不法行為を断固拒否、排除する決意を内外に表明し対策を図るため、京都府警察本部及び(公財)京都府暴力追放運動推進センターと連携して定期的な講習会を開催するとともに、会員への指導・周知・広報活動などの継続的な活動を実施。



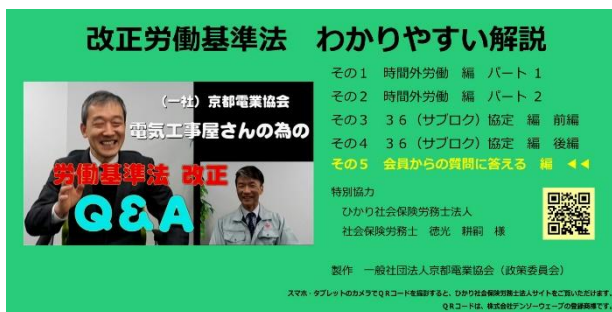
暴力対策協議会 総会



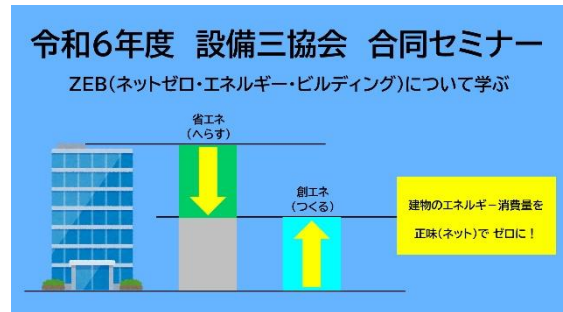
協会員向け 不当要求防止責任者講習

③ 会員の困りごと解決を支援する「お役立ち」活動

- ・建設業に対する労働基準法「時間外労働規制の厳格適用」の開始、いわゆる**令和6年問題**に備え、社会保険労務士の協力を得て、協会員・中小電気設備工事業者の労基法遵守を支援し、労務管理に関するお悩みを解決するための企画を実施。
 - 改正労基法解説動画の作成（Y o u t u b e で公開中） 時間外労働編・36協定編
 - 協会員企業等を対象とした個別相談会の開催
- ・中小建設業者の「担い手確保」の一環としての外国人労働者受入に関する研究を実施。
- ・建築物の省エネルギー化技術（ZEB）における中小企業としての関与方法の研究を実施。



京都電業協会 Youtube チャンネル



ZEB（建築物の省エネルギー化）講習会を開催

④ 「次世代の担い手の確保」活動

- ・高校生等の次世代を担う若手人材に電気設備工事業界への就職を促すため、教育機関の協力のもと、学生本人と保護者に対し「電気設備工事業界の将来性・魅力」を正しく伝える情報宣伝活動を行い、電気設備工事業者各社が行う「若手人材・担い手の確保・育成」を支援。
- ・令和元年度から活動を本格化。
(対象：京都市立京都工学院高等学校／京都府立工業高等学校の生徒の皆様)



電気設備工事業界 P R 資料 (令和 3 年 初版作成)



高校生対象・実技講習 & 建設現場見学会

(4) 組織活動、協会員交流活動

① 総会・理事会・委員会活動 (事業運営に必要な会議)

- ・ 定時社員総会 年 1 回 ・ 理事会 月 1 回 ・ 委員会 適宜開催
(常設委員会)
総務委員会、政策委員会、技術委員会、公益+会員満足度向上委員会
(特別委員会)
新事業創出特別委員会

② 新年賀詞交歓会

- ・ 会員、行政・関係団体、関係会社等、多方面と相互の連携と親睦を図ることを目的に開催。

③ 優良従業員表彰等の実施

- ・ 会員企業従業員の永年勤続による社業発展への功績を称え、勤務意欲の向上を図る施策として、「優良従業員 協会会長表彰」を毎年実施。併せて、「京都府知事及び京都市長表彰 (永年勤続、団体功労)」の受賞者申請の取りまとめを実施 (賀詞交歓会式典にて表彰状を受領)。

④ 広報事業

- ・ 行政機関からの通達情報の周知、各種講習会等への参加者募集等、電気設備工事業者や電気技術者の技能向上に有益な情報を発信。
最新の情報をタイムリーかつローコストで発信する情報提供として「ウェブサイト (ホームページ)」の充実に努めるとともに、Y o u t u b e での動画配信、S N S “ X ” を利用。

以 上



一般社団法人 京都電業協会

Kyoto Electrical Construction Association Inc. (Not-For-Profit organization)

京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78（京都経済センター419号室）



Website

TEL:075 - 342 - 0110
<https://www.dengyo-kyokai.kyoto>